

平成25年度厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班（CMT研究班）

（研究代表者 京都府立医科大学大学院医学研究科 中川正法）

平成25年度第1回班会議

**平成26年1月26日（日）11:00～12:00 東京ステーションコンファレンス**

#### 議題

##### 1．研究費の経理処理について

今後の提出について（山崎）

研究報告書類・経理報告書類

##### 2．分担研究発表（演題名、ご所属、演者、研究分担者）

演題1．シャルコー・マリー・トゥース病患者患者における三次元歩行分析を用いた  
短下肢装具の鉤科の検討

産業医科大学リハビリテーション医学

松嶋康之

蜂須賀研二

演題2．Charcot-Marie-Tooth病 原因遺伝子別の末梢神経超音波像の解析

京都府立医科大学 神経内科

中川正法

滋賀健介

##### 3．来年度の研究班継続の可能性について

##### 4．その他

本研究に関連する論文発表の際には、本研究事業についての謝辞を必ず記載してください。

#### < 英文例 >

This work was supported by Grants-in-Aid from the Research Committee of Charcot-Marie-Tooth Disease, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan.

#### < 和文例 >

この研究は厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」（研究代表者 中川正法）の助成によっておこなわれた。

[テキストを入力]

# シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金を受けて、「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様にご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成 25 年 7 月 7 日（日） 13：30-16：00

会場：沖縄市町村自治会館 ホール

入場無料

講演内容

主催者あいさつ

中川正法

CMT 病の病態と治療・ケアおよび研究の現状

中川正法

CMT の手術療法と術後療法 & 痛みとしびれの対処法

中川正法(渡邊耕太)

CMT 病のリハビリテーション

松嶋康之

CMT 病患者を対象とした自己記入式アンケート調査

滋賀健介

日常生活と工夫、社会資源の利用

山田隆司(大竹弘哲)

CMT 友の会～その活動について～

山田隆司

質疑応答

中川正法

主催

平成25年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班(CMT 研究班)

(研究代表者 京都府立医科大学大学院医学研究科 中川正法)

[テキストを入力]

# シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金を受けて、「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様へ「CMT」に対するご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成 26 年 1 月 26 日（日） 13：00-16：30

会場：東京ステーションコンファレンス 503 号室

入場無料

装具展示

13：00～14：00

講演内容

主催者あいさつ

中川正法

CMT 病の病態と治療・ケアおよび研究の現状

高嶋 博

CMT の手術療法と術後療法 & 痛みとしびれの対処法

中川正法(渡邊耕太)

CMT 病のリハビリテーション

松嶋康之

CMT 病患者を対象とした自己記入式アンケート調査

中川正法(滋賀健介)

日常生活と工夫、社会資源の利用

山田隆司(大竹弘哲)

CMT 友の会～その活動について～

山田隆司

質疑応答

中川正法

主催

平成25年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班(CMT 研究班)

(研究代表者 京都府立医科大学神経内科 中川正法)



## 希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究班

主任研究者	中川 正法	京都府立医科大学・大学院医学研究科	教授
研究分担者	蜂須賀研二	産業医科大学医学部・リハビリテーション医学	教授
"	山下 敏彦	札幌医科大学・医学部・整形外科	教授
研究協力者	渡邊 耕太	札幌医科大学・医学部・整形外科	講師
"	早坂 清	山形大学医学部小児科	教授
"	阿部 暁子	山形大学医学部小児科	医師
"	小野寺 理	新潟大学脳研究所・生命科学リソース研究センター・脳疾患リソース解析部門・分子神経疾患資源解析学分野	教授
"	大竹 弘哲	CMT 友の会・前橋赤十字病院リハビリテーション科	医師
"	山田 隆司	CTM 友の会副代表・楠メンタルホスピタル・作業療法室	作業療法士
"	服部 直樹	豊田厚生病院・神経内科	神経内科部長
"	滋賀 健介	京都府立医科大学・大学院・総合医療医学教育学	講師
"	奥田 求己	京都府立医科大学リハビリテーション部	理学療法士
"	松嶋 康之	産業医科大学リハビリテーション医学	講師
"	高嶋 博	鹿児島大学大学院・医歯学総合研究科・神経病学講座	教授
事務局	山崎 広美	京都府立医科大学・神経内科学 〒602-0841 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町4 6 5 Tel: 075-251-5793 Fax: 075-211-8645	
経理事務担当者	塔下あけみ	京都府立医科大学・事務局経理課	